

OSSコンソーシアム

第 14 回総会

議案書



2022年7月12日(火)

OSSコンソーシアム

目 次

2021 年度活動報告	2
2021 年度 組織構成	3
1. 組織構成	3
2. 各組織の役割	4
3. 役員及び運営委員	5
2021 年度 活動実績	7
1. 活動実績概要	7
2. 活動実績詳細	8
議案事項	
第1号議案 2021 年度収支報告承認の件	29
● 2021 年度 収支報告書	29
● 2021 年度 決算報告書	30
第2号議案 2022 年度事業／予算計画承認の件	36
● 2022 年度 事業計画	36
1. 活動指針	36
2. 会員	37
3. 運営体制	38
4. 活動予定	40
● 2022 年度 予算計画	451
第3号議案 2022 年度理事／監事選任の件	52
● 2022 年度 役員構成	52
● 2022 年度 役員プロフィール	53
1. 理事	53
2. 監事	54
3. 顧問	54

2021 年度活動報告

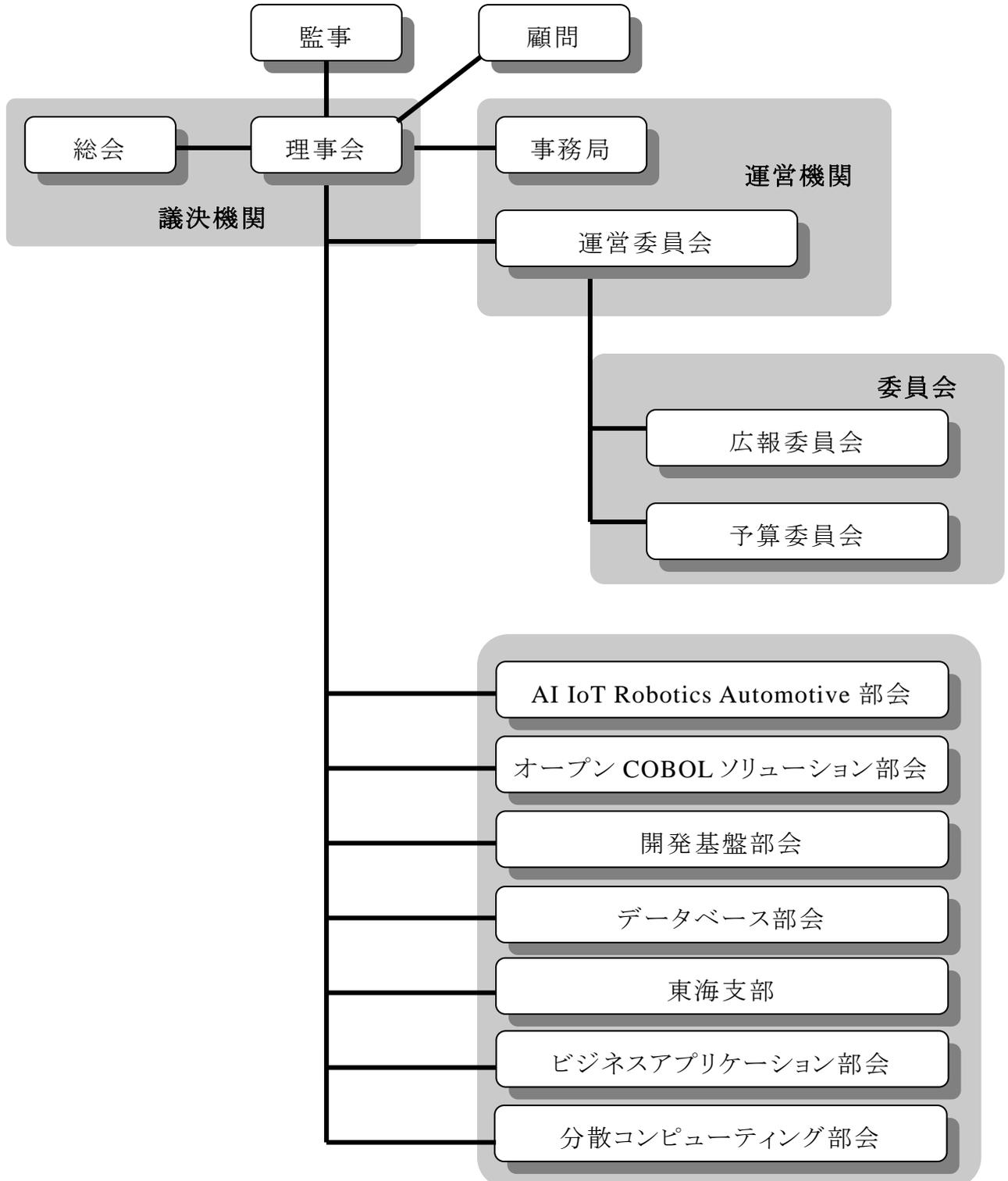
自：2021 年 7 月 1 日

至：2022 年 6 月 30 日

2021 年度 組織構成

1. 組織構成

2021 年度の活動における組織構成は以下のとおりです。



2. 各組織の役割

各組織の役割を以下に示します。

組織名		役割
議決機関		
総会	全会員で構成され、本会の運営に関する重要事項を決議する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
理事会	全理事により構成され、主に以下の事項を決議する。 (1) 総会の決議した事項の執行に関する事項 (2) 総会に付議すべき事項 (3) 総会の議決を要しない会務の執行に関する事項 (詳細は会員規約を参照のこと)	
顧問	顧問業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
監事	監査業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
運営機関		
事務局	本会の事務処理を行う。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
運営委員会	事務局及び、運営委員で構成され、以下を担当する。 (1) セミナー・イベントの企画 (2) 部会管理・調整 (3) その他、コンソーシアム全般の運営	
	広報委員会	(1) 広報・渉外活動 (2) 情報発信 (3) ホームページ運営
	予算委員会	予算の審議
部会	部会の企画・立案、運営を行う。構成は次の通りとする。 (1) AI IoT Robotics Automotive 部会 (2) オープン COBOL ソリューション部会 (3) 開発基盤部会 (4) データベース部会 (5) 東海支部 (6) ビジネスアプリケーション部会 (7) 分散コンピューティング部会	

3. 役員及び運営委員

2021年度の当会の役員構成は以下のとおりです。

お名前	会社名	役職
会長		
小田切 耕司	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社	代表取締役 チーフアーキテクト
副会長		
竹岡 尚三	株式会社アックス	代表取締役会長兼社長
増田 芳憲	株式会社ゼンク	代表取締役
鶴川 徹	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー	代表取締役
溝口 則行	TIS 株式会社	IT 基盤技術推進部 主査
杉本 等	株式会社パドラック	代表取締役
才所 秀明	株式会社日立ソリューションズ	技術革新本部 AI CoE 主任技師
屋代 和将	株式会社マインド	代表取締役
小林 敦	三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社	デジタルトランスフォーメーション推進部 部長
理事		
比毛 寛之	東京システムハウス株式会社	システムサービス事業部 マイグレーションソリューション部 部長
目黒 雄一	株式会社ノーチラス・テクノロジーズ	代表取締役社長
山崎 実	株式会社バイガコーポレーション	代表取締役社長
峰松 浩樹	有限会社ランカードコム	取締役
監事		
大堀 健太郎	法律事務所 LAB-01	弁護士・弁理士
顧問		
山崎 実	株式会社バイガコーポレーション	代表取締役社長
吉田 行男		
事務局長		
寺井 亜貴子	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社	

2021年度、当会の運営委員としてご協力頂きました方々は以下のとおりです。

会議名	会社名
	株式会社アックス
	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社
	株式会社ゼンク
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
	TIS 株式会社
	東京システムハウス株式会社
	株式会社ノーチラス・テクノロジーズ
	株式会社パドラック

株式会社日立ソリューションズ
株式会社日立ソリューションズ西日本
株式会社ビイガコーポレーション
株式会社マインド
三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社
ユニテックシステム株式会社

2021 年度 活動実績

1. 活動実績概要

2021 年度のセミナー実績を以下に一覧表で示します。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
コンソーシアム主催セミナー												
AI IoT Robotics Automotive 部会	●	●		●		●		●	●	●		●
オープン COBOL ソリューション部会	●		●		●		●	●	●	●	●	●
開発基盤部会	●			●	●	●	●	●	●			
データベース部会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
東海支部							●				●	●
ビジネスアプリケーション部会	●											
分散コンピューティング部会				●				●				●

2021 年度の宣伝活動を以下に一覧表で示します。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
イベントへの参加									●			
メールマガジン							●					●

< イベントへの参加 >

【2022 年 3 月 11 日】

「オープンソースカンファレンス 2022 Online/Spring」

< 講師派遣 >

なし

2. 活動実績詳細

2. 1. 会員数報告 (ビジネス理事会員、ビジネス一般会員、賛助会員)

2021 年度期中入会会員数 : 会員 3 会員
 2021 年度期中退会会員数 : 会員 3 会員
 2021 年度末会員数 : 会員 31 会員

2. 2. セミナー開催実績

2. 2. 1. コンソーシアム主催

なし

2. 2. 2. AI IoT Robotics Automotive 部会

「組み込み CPU セミナー」

開催日時:2022年3月18日(金)

開催場所: オンライン

2. 2. 3. オープン COBOL ソリューション部会

「OSSをDX戦略に組み込む ～OSSでビジネスの枠組みを変える～」

開催日時:2022年3月11日

開催場所: オープンソースカンファレンス 2022 Online/Spring

「第12回 オープン COBOL ソリューション部会セミナー」

開催日時:2022年5月20日(金) 14:00～15:40

開催場所:Zoom ウェビナー

2. 2. 4. 開発基盤部会

2. 2. 5. データベース部会

「OSSをDX戦略に組み込む ～OSSでビジネスの枠組みを変える～」

開催日時:2022年3月11日

開催場所: オープンソースカンファレンス 2022 Online/Spring

2. 2. 6. 東海支部

2. 2. 7. ビジネスアプリケーション部会

2. 2. 8. 分散コンピューティング部会

「Project Tsurugi(劔)ユーザー会 兼 経過報告会」

開催日時:2020年10月27日

開催場所: オンライン

「OSSをDX戦略に組み込む ～OSSでビジネスの枠組みを変える～」

開催日時:2022年3月11日

開催場所: オープンソースカンファレンス 2022 Online/Spring

2. 3. 部会活動実績

2. 3. 1. AI IoT Robotics Automotive 部会

【2021年7月】

1. 開催情報

開催日時:2021年7月28日

開催場所: オンラインウェビナー

参加者 : 竹岡、宇田川

2. 内容 : RISC-V WG セミナー

3. 詳細

講師: 金沢大学 秋田純一 様

オープンソースによる半導体設計について

LED 点灯回路設計

ムーアの法則に始まり現状の半導体の状況、オープンソースによる

CPU を含む回路設計の現況についての内容でした。

【2021年8月】

1. 開催情報

開催日時:2021年8月17日

開催場所: オンライン

参加者 : 竹岡、鶴川、米田、滝沢、宇田川

2. 内容

Air 部会活動報告、JASA 連携

3. 詳細

・女子部→断念気味

・セミナー→オンラインで開催を模索(5G、RISC-V 等)

・組み込み系 OSS の状況→FOSSi について

・JASA 連携について→RISC-V WG、ハンズオン等

【2021年10月】

1. 開催情報

開催日時:2021年10月19日

開催場所: オンライン

参加者: 竹岡、鶴川、米田、滝沢、宇田川

2. 内容: 活動報告、JASA 連携について

3. 詳細:

- ・女子部会:断念
- ・主催セミナー:RISC-V系、5G系、ハードウェア基礎について議論
組み込み一般のセミナーとしてオンラインセミナーを年内に計画中
⇒Cと組み込み開発について(割り込み処理等)、その他を12/1予定
- ・JASA ET展(11/17~11/19)横浜パシフィコでリアル開催

【2021年12月】

1. 開催情報

開催日時:2021/12/21(火)

開催場所: DHT 会議室

参加者:竹岡、鶴川、米田(JASA)、滝沢、秋山、宇田川

2. 内容:活動報告、JASA連携について

3. 詳細

組み込みセミナー予定⇒12/1 予定は中止

3/11(金)18:00~ にリスケ、ターゲットは春休み学生

内容は組み込み開発とC言語、IOデバイスについての2点を40分ずつ

OSSCons 会委員企業による求人広報も行う

セミナーテキストの確認

JASA連携は3月に共同セミナーに参加

【2022年2月】

1. 開催情報

開催日時:2/22

開催場所: オンライン

参加者:竹岡、鶴川、米田(JASA)、滝沢、宇田川

2. 内容 活動報告、JASA連携について

3. 詳細

組み込みセミナー予定⇒3/18 内容は組み込み開発とC言語、

IOデバイスについての2点を30分 OSSCons 会委員企業紹介等行う

RISC-V WG、ROSS関連の活動予定について

JASA連携は3月/23に共同セミナーに参加

【2022年3月】

1. 開催情報

開催日時:3/18

開催場所: オンライン

参加者:竹岡、鶴川、米田(JASA)、滝沢、宇田川

2. 内容 組み込み CPU セミナー開催

3. 詳細

組み込みソフトウェア開発と C 言語について 宇田川

RISC-V CPU について 竹岡

OSSCons 紹介 滝沢

企業紹介 開催各社

【2022 年 3 月】

1. 開催情報

開催日時:3/23

開催場所: オンライン

参加者:JASA 関西支部有志

2. 内容 組み込みハンズオンセミナー

3. 詳細

M5Stack を用いた簡易システム開発の発表

振る楽器

天気予報・体温測定・ToDo 管理

発熱・換気アラーム・入退室管理

審査員として参加

【2022 年 4 月】

1. 開催情報

開催日時:4/19(火)

開催場所: オンライン

参加者:竹岡、鶴川、米田(JASA)、滝沢、宇田川

2. 内容 活動報告、JASA 連携について

3. 詳細

3/18 実施の組み込みセミナーについての総括:組み込み開発と C 言語、

RISC-V 最新動向⇒今後も継続し可能ならリアル開催

予算案について⇒確定

RISC-V WG 連携⇒継続

ROSS 関連の活動予定⇒計画中

ハードウェアや回路設計よりの活動について⇒別部会での活動を計画

【2022 年 6 月】

1. 開催情報

開催日時: 6/21(火)

開催場所: オンライン

参加者: 竹岡、鵜川、米田、滝沢、宇田川

2. 内容

- OpenEDA 部会発足報告
- セミナー開催(8月に京都でハブリッド開催予定)
- 広報グッズ
- JASA 連携活動

3. 詳細

- セミナー予定案

テーマ: ROS2 通信 HW IP ROS2Wrapper

講師: 松永、たけおか

テーマ: 無線工学 (PSK 変調入門)

講師: 鵜川

テーマ: RISC-V 独自命令追加

講師: 松永

※同日に部会も同時開催

- 広報グッズ

Tシャツを作成

- JASA 連携

ハンズオン、RISC-V WG、ET 予定

2. 3. 2. オープン COBOL ソリューション部会

【2021 年 7 月】

1. 開催情報

開催日時: 2021 年 7 月 16 日

開催場所: オンライン開催

参加者 :

- OVOL ICT ソリューションズ 田中、佐々木、渡邊

- ・CIJ 河原、田里
- ・東京システムハウス 比毛、上野、井坂、坂本
- ・バイガコーポレーション 山崎
- ・ランカードコム 峰松

2. 内容

- ・総会報告、部会セミナー、技術活動報告

3. 詳細

- ・総会報告(人事、予算の説明)
- ・部会セミナー(6/11)の振り返り
 - ・20社、31名
- ・準備期間が短い、座談会は好評、地方参加者ありオンラインは良い、
- ・技術活動報告
 - ・問い合わせ対応報告(3社、3件)
- ・次回開催:9月10日 16:30-17:30、オンライン開催

【2021年9月】

1. 開催情報

開催日時:9月10日 16:30-17:30

開催場所: オンライン

参加者 :

- ・OVOL ICT ソリューションズ 田中、佐々木、更科、渡邊
- ・サン情報サービス 佐々木
- ・CIJ 河原、田里
- ・東京システムハウス 比毛、上野、井坂、坂本
- ・バイガコーポレーション 山崎
- ・ランカードコム 峰松

2. 内容

- ・運営委員会報告
- ・ビジネス系テーマ
- ・技術系テーマ

3. 詳細

ビジネス系テーマ

- ・OCESQL&opensource COBOL4J のライセンス変更について
 - ・opensource COBOL と同様に GPL2→GPL3 への変更要望あり

- GNU COBOL コミッター Simon Sobisch 氏より提起
Open-COBOL-ESQL にパッチを提供したいが、GPL3 予定があるのであれば、
そちらで貢献したい。
⇒部会で決議、GPL3 へ変更する。
- COBOL 関連トピック
 - COBOL コンソーシアム情報共有
 - 米国 グレース・ホッパー法案
<https://www.congress.gov/bill/117th-congress/house-bill/4745/text>

技術系テーマ

- opensource COBOL4J 開発報告 (TSH 坂本)
- コンソーシアム問合せ実績
 - opensource COBOL4J
- Github 4 件 (Simon Sobisch / HUNG CHU)
- OCE-SQL 1 件 (Simon Sobisch) …… ISSUE の残解消に手が回っていない。

【2021 年 11 月】

1. 開催情報

開催日時: 11 月 19 日 16:30-17:30

開催場所: オンライン

参加者 :

- OVOL ICT ソリューションズ 田中、佐々木、更科、渡邊
- 東京システムハウス 比毛、上野、井坂、坂本
- ビイガコーポレーション 山崎
- ランカードコム 峰松
- ソフトテックス 松浦 (体験入会)

2. 内容

- 運営委員会報告
- ビジネス系テーマ
- 技術系テーマ

3. 詳細

ビジネス系テーマ

- ライセンス変更について (GPL2⇒GPL3)
 - GNUCOBOL コミッター Simon Sobisch 氏より提起
 - opensource COBOL4J & OCESQL4J を変更済み。と同様に GPL2→GPL3 へ変

更

- opensource COBOL & OCESQL も追って変更予定
- Wagby Developer Day 2021
 - TSH セッションで COBOL4J と Wagby 連携を公開
- GNUCOBOL
 - GIX IDE Version 1.0.4 available on GitHub、ほぼ Bugfix

技術系テーマ

- opensource COBOL4J 開発報告 (TSH 坂本)

【2021 年 1 月】

1. 開催情報

開催日時: 1 月 21 日 16:30-17:30

開催場所: オンライン

参加者 :

- OVOL ICT ソリューションズ 田中、佐々木、更科、渡邊
- サン情報サービス 佐々木、入江
- CIJ 加藤、田里
- 東京システムハウス 比毛、上野、坂本
- ビイガコーポレーション 山崎

2. 内容

- 運営委員会報告
- ビジネス系テーマ
- 技術系テーマ

3. 詳細

ビジネス系テーマ

- opensource COBOL ロゴマークのイメージ再作成の件
- OSC 2022 Online/Spring 参加の件⇒承認
- 部会セミナー 5/20(仮決め)

技術系テーマ

- opensource COBOL4J 開発報告 (TSH 坂本)

【2021 年 2 月】

1. 開催情報

開催日時: 2 月 16 日 16:00-17:00

開催場所: オンライン

参加者：

- ・OVOL ICT ソリューションズ 田中、佐々木、更科、渡邊
- ・サン情報サービス 佐々木、入江
- ・CIJ 加藤、田里
- ・東京システムハウス 比毛、上野、坂本
- ・バイガコーポレーション 山崎

2. 内容

・ビジネス系テーマ

※セミナーに向けた臨時開催

3. 詳細

ビジネス系テーマ

- ・部会セミナー 5/20 の検討
- ・座談会案
 - ・テーマ2つ:(1)OSS を基幹システムへ、(2)導入済み企業の次期システム構想
 - ・各社1, 2枚のスライドで 5 分以内に話す程度
 - ・部会全体での利用事例や動向を示す
- ・役割
 - ・モデレータ: CIJ 田里さん
 - ・登壇: ICTS、SISCO、CIJ、TSH、峰松さん(確認中)
- ・宿題
 - ・テーマごとの話を各社まとめる⇒3月の定例までに。(各社)
 - ・話す人を決める。(各社)
 - ・昨年の座談会の質問を共有する(田里、上野)

【2021年3月】

1. 開催情報

開催日時: 3月16日 16:00-17:00

開催場所: オンライン

参加者：

- ・OVOL ICT ソリューションズ 田中、佐々木、更科、渡邊
- ・サン情報サービス 佐々木、入江
- ・CIJ 加藤、田里
- ・東京システムハウス 比毛、上野、井坂、坂本
- ・バイガコーポレーション 山崎

2. 内容

- ・ビジネス系テーマ

3. 詳細

ビジネス系テーマ

- ・3/11 OSC の報告(上野)
- ・部会セミナー 5/20 の検討
 - ・座談会
 - ・話題を検討
 - ・その話題に対して各社がコメントを入れて、CIJ と TSH でシナリオを作る
 - ・講演について
 - ・OSC の話題から、IPA 溝口さんの DX 関連の話が面白い

【2021 年 4 月】

1. 開催情報

開催日時:4 月 15 日 16:00-17:00

開催場所: オンライン

参加者 :

- ・OVOL ICT ソリューションズ 田中、佐々木、更科、渡邊
- ・サン情報サービス 佐々木、入江
- ・CIJ 加藤、田里
- ・東京システムハウス 比毛、上野、井坂、坂本
- ・バイガコーポレーション 山崎

2. 内容

- ・全体連絡
- ・ビジネス系テーマ

3. 詳細

全体連絡

- ・来期予算と体制について・・・今期と同じ
(予算案、リーダーは峰松、比毛)で承諾。

ビジネス系テーマ

- ・部会セミナー 5/20 の検討
 - ・座談会の整合
 - ・講演について、IPA 溝口さんに相談をしている。
 - ・集客サイト、チラシの作成を連休前に。

【2021年5月】

1. 開催情報

開催日時:5月18日 10:00-11:00

開催場所: オンライン

参加者 :

- ・OVOL ICTソリューションズ 田中、佐々木、更科、渡邊
- ・サン情報サービス 佐々木、入江
- ・CIJ 加藤、田里
- ・東京システムハウス 比毛、上野、井坂、坂本
- ・バイガコーポレーション 山崎
- ・ランカードコム 峰松
- ・IPA 溝口様(リハーサルのみ)

2. 内容

- ・5/20セミナーのリハーサル
- ・全体連絡
- ・ビジネス系テーマ

3. 詳細

セミナーリハーサル

- ・全体の流れ、座談会のすり合わせ

全体連絡

- ・5/12 運営委員会の連携

ビジネス系テーマ

- ・特になし

追加報告

- ・5/20 セミナーの開催報告
- ・申し込み 55 名、参加 45 名で盛況に終えた。
- ・開催報告、資料ダウンロードを準備中。(遅れている)
- ・参加者フォローのため、nfo-opensource-cobol@osscons.jp を取得

【2021年6月】

1. 開催情報

開催日時:6月16日 16:30-17:30

開催場所: オンライン

参加者 :

- ・OVOL ICT ソリューションズ 田中、佐々木、更科、渡邊
- ・サン情報サービス 佐々木、入江
- ・CIJ 加藤、田里
- ・東京システムハウス 比毛、上野、井坂、植村、坂本
- ・バイガコーポレーション 山崎
- ・日立ソリューションズ 田中
- ・ランカードコム 峰松
- ・IPA 溝口様、滝田様(後半のみ)

2. 内容

- ・運営委員会報告
- ・ビジネス系テーマ
- ・技術系テーマ
- ・IPA DXIT フォーラムの紹介

3. 詳細

3-1. 運営委員会報告

- ・7/12 総会の案内
- ・新規入会:エンタープライズ DB、ソフトテックス、飯島様

3-2. ビジネス系テーマ

- ・5/20 部会セミナー振り返り

⇒アンケート結果の共有、オンライン開催も定型化されてきた。

- ・外部サイト(svn、Redmine)

⇒どちらも閉鎖することで合意。Redmine は csv を取得する。★

3-3. 技術系テーマ

- ・opensource COBOL 4J、OCEQL4J にて Oracle 接続に対応中
- ・GnuCOBOL 統合に向けた技術検証

⇒本家リポジトリを fork して、部会 Github にリポジトリを作成する方針

4. IPA DXIT フォーラムの紹介

- ・IPA 様よりご案内。
- ・次回 8/25 までに各社似て検討をする。

2. 3. 3. 開発基盤部会

【2021 年 7 月】

1. 開催情報

セルフ Zoom 部会 (第 25、26 回)

開催日時: 7/6、7/13

開催場所: Zoom

参加者 :

2. 内容: 活動方針・部会紹介の説明

【2021 年 10 月】

1. 開催情報

セルフ Zoom 部会 (第 27 回)

開催日時: 10/26

開催場所: Zoom

参加者 :

2. 内容:

Azure で共通基盤的なモノの土台を作成してみる。

【2021 年 11 月】

1. 開催情報

セルフ Zoom 部会 (第 28 回)

開催日時: 11/18

開催場所: Zoom

参加者 :

2. 内容:

上期に DX 系の調査まとめ

【2021 年 12 月】

1. 開催情報

セルフ Zoom 部会 (第 29 回)

開催日時: 12/7

開催場所: Zoom

参加者 :

2. 内容:

上期 DX 系調査のデモ

【2022 年 1 月】

1. 開催情報

セルフ Zoom 部会 (第 30 回)

開催日時:12/17

開催場所: Zoom

参加者 :

2. 内容:

OAuth2/OIDC、SAML2 説明

【2022 年 1 月】

1. 開催情報

セルフ Zoom 部会(第 31, 32 回)

開催日時:1/14, 1/27

開催場所: Zoom

参加者 :

2. 内容:

・OAuth2/OIDC、SAML2 説明

・情報サプライチェーンについて考える回

【2022 年 2 月】

1. 開催情報

セルフ Zoom 部会(第 33 回)

開催日時:2/10

開催場所: Zoom

参加者 :

2. 内容:

・DX 系リサーチ状況のレポート回

【2022 年 3 月】

1. 開催情報

セルフ Zoom 部会(第 34, 35 回)

開催日時:3/23、4/8

開催場所: Zoom

参加者 :

2. 内容:

・DX 系リサーチ状況のレポート回(更新版)

・ver 03-00 のビルドと実行

3. 詳細

・その他、v03-00 のリリース。

2. 3. 4. データベース部会

【2021年7月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2021年7月1日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 :梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第71回 MySQL Database Service とアプリケーション, 一足早い次期メジャーバージョン

PostgreSQL 14 情報

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0071>

【2021年8月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2021年8月2日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 :梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第72回 6年間のOSS DBランキング, MySQL 8.0.26リリース, Postgres Vision Tokyo 2021

開催

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0072>

【2021年9月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2021年9月1日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 :梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第73回 新刊『オープンソースの教科書』, MySQL Autopilot リリース, PostgreSQL は関連

セミナーとマイナーリリース

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0073>

【2021年10月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2021年10月1日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 :梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第74回 Project Tsurugi(劔)開発状況, MySQL HeatWave によるオブジェクトストレージの利用, PostgreSQL 14 はリリースされた?

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0074>

【2021年11月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2021年11月1日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 :梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第75回 Project Tsurugi(劔)報告会, MySQL 8.0.27 リリース, PostgreSQL 14 最新情報をオープンソースカンファレンスから

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0075>

【2021年12月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2021年12月1日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 :梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第76回 MySQL Database Service と HeatWave の事例, PostgreSQL Conference Japan がオンサイト開催

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0076>

【2022年1月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2022年1月6日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 : 梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第 77 回 2021 年北東アジア OSS 貢献者賞と, MySQL & PostgreSQL の 2021 年の主なニュース

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0077>

【2022 年 2 月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2022 年 2 月 1 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 : 梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第 78 回 MySQL 8.0.28 リリース, PGECcons の「データの時代-ビジネスへ貢献するデータ管理基盤とは」

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0078>

【2022 年 3 月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2022 年 3 月 1 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 : 梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第 79 回 セミナー「OSS を DX 戦略に組み込む」, MySQL リリースノートでわいわい言う勉強会, PostgreSQL 14.2 リリース

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0079>

1. 開催情報(セミナー実施)

開催日時:2022 年 3 月 11 日

開催場所:オープンソースカンファレンス 2022 Online/Spring (オンライン開催)

参加者 : 梶山, 溝口, オープン COBOL ソリューション部会, 分散コンピューティング部会, 事務局, IPA

2. 内容

OSSをDX戦略に組み込む ～OSSでビジネスの枠組みを変える～

3. 詳細

https://www.osscons.jp/jovkx48fa-723/#_723

- ・IPA 基調講演
- ・OSS コンソーシアム紹介 (OSScons 事務局)
- ・部会発表&座談会(ディスカッション)
 - データベース部会
 - オープン COBOL ソリューション部会
 - 分散コンピューティング部会
 - 座長まとめ (小林副会長)

【2022年4月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2022年4月1日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 :梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第80回 セミナー「OSSをDX戦略に組み込む」開催報告, MySQL Shell for VS Code プレビュー・リリース公開&MySQL HeatWave ML リリース, オープンソースカンファレンスから PostgreSQL 情報

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0080>

1. 開催情報(部会ミーティング)

開催日時:2022年4月28日 17:00~18:00

開催場所:オンライン開催 (MS Teams)

参加者 :鵜川, 宇田川, 溝口

2. 内容

- ・来期(2022年7月~)の計画概要と予算案
- ・次回運営委員会に向けた会員獲得(コンソーシアムや部会のアピールを含む)の相談

【2022年5月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2022年5月9日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 :梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第 81 回 MySQL 8.0.29 リリース, PostgreSQL エンタープライズ・コンソーシアム成果報告
会がまもなく

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0081>

【2022 年 6 月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2022 年 6 月 1 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者 :梶山, 溝口

2. 内容

OSS データベース取り取り時報

第 82 回 MySQL Operator for k8s GA リリース, PostgreSQL 15 β 1 登場と PGECons 成
果報告会

<https://gihyo.jp/dev/serial/01/oss-db-various-news/0082>

2. 3. 5. 東海支部

【2022 年 1 月】

1. 開催情報

開催日時:2022/1

開催場所:

参加者 :

2. 内容

湖西市高齢者介護 Map の更新

3. 詳細

・業務で本年度分の更新を行いました。

湖西市高齢者介護 Map (by OpenData 浜名湖)

<https://opendatahamanako.github.io/caremap2/>

ソース

<https://github.com/OpenDataHamanako/caremap2>

Code for Sapporo のさっぽろ保育園マップをベースに改造

【2022 年 5 月】

1. 開催情報

開催日時:5 月 10 日

開催場所:

参加者 :伊藤

2. 内容

来年度活動計画、予算の検討

【2022年6月】

1. 開催情報

開催日時:6月3日

開催場所:

参加者 :伊藤

2. 内容

来年度活動計画の検討

2.3.6. ビジネスアプリケーション部会

【2021年7月】

1. 開催情報

開催日時:メールで情報交換程度

開催場所: メールリングリスト

参加者 :部会メールリングリストメンバー

2. 内容

部会メンバ企業の紹介動画の制作についてウェブチップス野原様より提案あり、
今後各社意見を纏めていく

2.3.7. 分散コンピューティング部会

【2021年10月】

1. 開催情報

開催日時:2021年10月11日

開催場所: オンライン

2. 内容

Project Tsurugi の報告会がありました。

・参加申込 約 200 名

・最大同時視聴者数 約 140 名

3. 詳細

Project Tsurugi(剣)ユーザー会 兼 経過報告会 2021

10月11日(月) 17:00~19:30

- ・最新の DB 開発状況と、アプリケーションの最新状況、
新規のアプリケーションの説明を実施

【2022 年 6 月】

後半で開催予定

- ・来期のテーマの検討

第1号議案

2021年度収支報告承認の件

自:2021年7月1日 至:2022年6月30日

2021年度 収支報告書

単位(円)

2021年度の収支結果を以下に示します。

勘定科目	予算額	実績額	対比	備考
収入の部				
前年度繰越金	¥1,910,439	¥1,910,439	100.00%	
年会費	¥2,148,000	¥2,112,000	98.32%	
受取利息	¥0	¥25		
前受金	¥0	¥0		
雑収入	¥0	¥0		
未払金	¥0	¥0		
前払金	¥0	¥0		
未収金	¥0	¥0		
収入の部合計	¥4,058,439	¥4,022,466	99.11%	
支出の部				
広報・渉外対応関連費用				
総会開催費	¥300,000	¥0	0.00%	
セミナー開催費	¥1,000,000	¥330,000	33.00%	
宣伝広告費	¥150,000	¥11,872	7.91%	
広報委員会	¥0	¥0	0.00%	
事務消耗品費	¥20,000	¥0	0.00%	
サーバー運用費	¥429,000	¥429,000	100.00%	
通信費	¥50,000	¥6,435	12.87%	
雑費	¥50,000	¥0	0.00%	
部会運営費用				
部会支援費	¥1,084,000	¥13,771	1.27%	
事務関連費用				
業務委託費	¥880,000	¥880,000	100.00%	
監事委託料	¥0	¥0		
その他				
未払金	¥0	¥0		
予備費	¥95,439	¥2,351,388	2463.76%	
支出の部合計	¥4,058,439	¥4,022,466	99.11%	

2021年度 決算報告書

OSS コンソーシアムの2021年度会計業務につきまして、以下に示します通りとなりましたのでご報告致します。

【ご報告の内容】

- 事業収支計算書
- 収支対比表
- 貸借対照表
- 財産及び債務目録

事業収支計算書

単位(円)

収入の部	
前年度繰越金	¥1,910,439
年会費	¥2,112,000
雑収入	¥0
受取利息	¥27
未払金	¥0
前払金	¥0
未収金	¥0
収入の部合計	¥4,022,466

支出の部	
総会開催費	¥0
セミナー開催費	¥330,000
宣伝広告費	¥11,872
事務消耗品費	¥0
サーバー運用費	¥429,000
通信費	¥6,435
雑費	¥0
部会支援費	¥13,771
事務局委託費	¥880,000
監事委託料	¥0
未払金	¥0
予備費	¥2,351,388
支出合計	¥4,022,466

収支対比表

単位(円)

勘定科目	予算額	実績額	対比	備考
収入の部				
前年度繰越金	¥1,910,439	¥1,910,439	100.00%	
年会費	¥2,148,000	¥2,112,000	98.32%	
受取利息	¥0	¥27		
前受金	¥0	¥0		
雑収入	¥0	¥0		
未払金	¥0	¥0		
前払金	¥0	¥0		
未収金	¥0	¥0		
収入の部合計	¥4,058,439	¥4,022,466	99.11%	
支出の部				
広報・渉外対応関連費用				
総会開催費	¥300,000	¥0	0.00%	会場費、講演料、飲料代、交通費、コピー費、懇親会
セミナー開催費	¥1,000,000	¥330,000	33.00%	OSC 協賛費
宣伝広告費	¥150,000	¥11,872	7.91%	会員募集等印刷費、展示会出展費用、名刺、ポスター、封筒
広報委員会	¥0	¥0	0.00%	
事務消耗品費	¥20,000	¥0	0.00%	判子、朱肉、領収書等、切手
サーバー運用費	¥429,000	¥429,000	100.00%	サーバーレンタル
通信費	¥50,000	¥6,435	12.87%	
雑費	¥50,000	¥0	0.00%	
部会運営費用				
部会支援費	¥1,084,000	¥13,771	1.27%	
事務関連費用				
業務委託費	¥880,000	¥880,000	100.00%	事務局委託費
監事委託料	¥0	¥0		相殺のため出入り無し
その他				
未払金	¥0	¥0		
予備費	¥95,439	¥2,351,388	2463.76%	
支出の部合計	¥4,058,439	¥4,022,466	99.11%	

貸借対照表

単位(円)

科目	金額
資産合計	¥2,351,388
流動資産	¥2,351,388
現金・預金	¥2,351,388
未収金	¥0
貯蔵品	¥0
負債合計	¥0
流動負債	¥0
前払金	¥0
未払金	¥0
財産合計	¥2,351,388

財産及び債務目録

単位(円)

科目	細目	金額
財産		¥2,351,388
普通預金	三井住友銀行川崎支店	¥2,304,308
現金		¥47,080
未収金		¥0
債務		¥0
立替金		¥0
前払金		¥0
未払金		¥0

2021年度会計監査結果報告書

OSS コンソーシアムの2021年度事業収支に関しまして、下記の通り監査を行った結果、報告の内容に相違なく、健全な業務運営が行われたことを証明致します。

記

監査項目の内容

1. 事業収支

事業収支計算書の通りであり、使途不明の支出が存在しないこと。

2. 貸借状況

資産及び負債が報告書の内容と同一であること。

3. 財産及び債務

財産及び債務に関して、報告書と相違ないこと。

2022年6月30日

OSS コンソーシアム監事

大堀 健太郎 印

監査報告書

2022年6月30日

OSS コンソーシアム

会長 小田切 耕司

監事 法律事務所 LAB-01(ラボワン)

大堀 健太郎

私監事は、OSS コンソーシアム規約第31条に基づき、2021年7月1日より2022年6月30日までの2021年度における会計及び業務について監査を行い、次のように報告致します。

記

1. 監査の方法と概要

- (1) 会計監査の為、帳簿並びに関係書類の閲覧をし、貸借対照表、収支計算書、財産目録について検討し、必要と思われる監査手続きを用いて調査した。
- (2) 業務監査の為、関係書類を閲覧し、業務執行について検討し、必要と思われる監査手続きを用いて調査した。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、収支計算書、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法令及び規約に従って、OSS コンソーシアムの財産及び収支を正しく示していると認める。
- (2) 活動報告書の内容及び業務執行に関して、不正行為または法令もしくは規約に違反する事実はないことを認める。

第 2 号議案

2022 年度事業／予算計画承認の件

自：2022 年 7 月 1 日 至：2023 年 6 月 30 日

2022 年度 事業計画

2022 年度の本会の活動計画を以下に示します。

はじめに

本会は平成 21 年 7 月の発足より、エンドユーザが OSS の更なる導入を、また今以上に使いやすく、安心して使える OSS の普及を目指して、より多くの声を OSS ビジネスの企業へ発信するためにエンドユーザ、公共機関、学生の方々まで参加そして発言できるよう会員の範囲を広げて活動を行っております。今年度は下記活動指針を掲げ活動いたします。皆様のご賛同をお願いするとともに、ご一緒に本会の支援をお願いいたします。

1. 活動指針

1. 1. 基本ポリシー

- ・ ビジネスとしての OSS をメインテーマとして、OSS 市場活性化に向けた問題点の解決や利点の発展を活動主眼とする。
- ・ ユーザが参画できるようなコンソーシアム環境の整備及び活動の実現を目指す。

1. 2. 目的

(1)会員企業(ユーザ)の OSS 採用促進、(2)会員企業(ベンダー)の OSS ビジネスの推進、(3)OSS 市場の活性化貢献を実現することにより、日本国内の IT 産業の健全なる拡大に寄与することを目的とする。

1. 3. 活動内容

- ・ OSS コンソーシアム Web サイトによる会員・外部向け情報提供
- ・ メールリストによる OSS コンソーシアムの情報伝達
- ・ メールマガジンによる会員・外部向け情報提供
- ・ OSS コンソーシアム総会、各部会、各種セミナーの運営
- ・ 各種委員会活動の実施
-運営委員会

- 広報委員会
- 予算委員会
- ・ 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な活動

2. 会員

2.1. 会員組織

会員組織は以下の3グループからなります。

- ① ビジネス理事会員 …… OSS コンソーシアム理事企業
活動運営費として年会費は有料(9万6千円)です。
- ② ビジネス一般会員 …… OSS 関連のテクノロジーそのものでビジネスを実施もしくは計画されている企業、団体・個人
活動運営費として年会費は有料(6万円)です。
- ③ ビジネス準会員 ……一般会員の期限付き試用会員
半年間を限度とし無料で活動が可能です。
活動運営費は無料です。
- ④ 賛助会員 ……OSS 関連のテクノロジーを利用している企業、団体、個人
活動運営費として年間一口(6000円)以上の寄付を頂きます。

2.2. 会員目標

2021年度末の会員は以下の通りです。

理事会員	一般会員	準会員	賛助会員
12 会員	15 会員	1 会員	4 会員

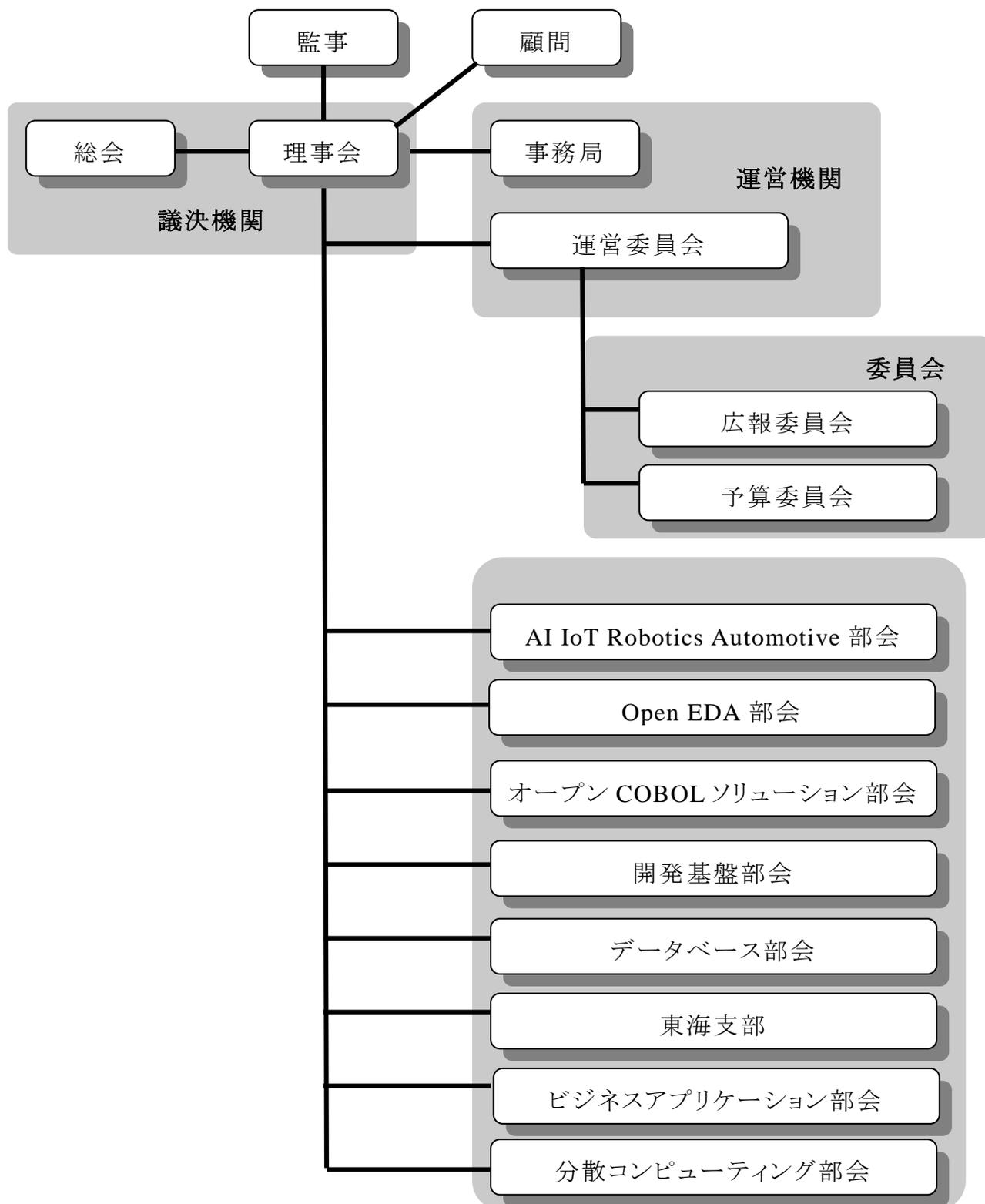
2022年度の会員計画は以下のとおりです。

理事会員	一般会員	準会員	賛助会員
13 会員	18 会員	3 会員	5 会員

3. 運営体制

3.1. 本会組織図

2022年度の本会の組織を以下に示します。



3.2. 各組織役割

各組織の役割を以下に示します。

組織名		役割
議決機関		
総会	全会員で構成され、本会の運営に関する重要事項を決議する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
理事会	全理事により構成され、主に以下の事項を決議する。 (1) 総会の決議した事項の執行に関する事項 (2) 総会に付議すべき事項 (3) 総会の議決を要しない会務の執行に関する事項 (詳細は会員規約を参照のこと)	
顧問	顧問業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
監事	監査業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
運営機関		
事務局	本会の事務処理を行う。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
運営委員会	事務局及び、運営委員で構成され、以下を担当する。 (1) セミナー・イベントの企画 (2) 部会管理・調整 (3) その他、コンソーシアム全般の運営	
	広報委員会	(1) 広報・渉外活動 (2) 情報発信 (3) ホームページ運営
	予算委員会	予算の審議
部会	部会の企画・立案、運営を行う。構成は次の通りとする。 (1) AI IoT Robotics Automotive 部会 (2) Open EDA 部会 (3) オープン COBOL ソリューション部会 (4) 開発基盤部会 (5) データベース部会 (6) 東海支部 (7) ビジネスアプリケーション部会 (8) 分散コンピューティング部会	

3.3. 運営委員会

運営委員の方々は以下の通りです。

運営委員には、積極的に本会運営に携わる方々が自薦他薦にて参加頂いております。主には理事企業の代表者と運営担当者、部会リーダー、及びその他本会運営において重要な役割を担う方々が参加しており、日々の運営内容を整理・調整・推進して参ります。

会議名	会社名
運営委員会	株式会社アックス
	OSSTech 株式会社
	株式会社ゼンク
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
	TIS 株式会社
	東京システムハウス株式会社
	株式会社ノーチラス・テクノロジーズ
	株式会社パドラック
	株式会社日立ソリューションズ
	株式会社日立ソリューションズ西日本
	株式会社バイガコーポレーション
	株式会社マインド
	ユニテックシステム株式会社
	有限会社ランカードコム
ロジックデザイン株式会社	
広報委員会	OSSTech 株式会社
	株式会社ゼンク
	TIS 株式会社
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
	株式会社パドラック
予算委員会	株式会社アックス
	OSSTech 株式会社
	株式会社ゼンク
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
	TIS 株式会社
	東京システムハウス株式会社
	株式会社ノーチラス・テクノロジーズ
	株式会社パドラック
	株式会社バイガコーポレーション
	株式会社日立ソリューションズ
	株式会社日立ソリューションズ西日本
	株式会社マインド
	ユニテックシステム株式会社
	有限会社ランカードコム

4. 活動予定

4. 1. 全体活動概要

① セミナー

テクニカル、マーケティングセミナーの実施

② 部会

ソリューション提供のための情報交換、勉強会の実施

③ 主催イベント(設立セミナー)

- ④ OSSにかかわる今後の動向セミナー
- ④ オンライン情報提供(メールマガジン)
OSS 関連情報の電子メールでの配信
- ⑤ 会員優遇
OSS 関連の会員向けメニューの提供
- ⑥ 広報・宣伝
他社・他団体主催イベントに参加し、当団体活動及び成果物を発表
- ⑦ 他団体との協業
他団体との交流を通じて、互いのリソースを活用する事でシナジー効果を発揮

4. 2. セミナー

部会と連携して、対応製品の紹介や技術情報を提供するセミナーを企画いたします。

OSS 関連の情報を欲しい方対象の情報提供する活動になります

セミナー名称	開催計画
AI IoT Robotics Automotive 部会主催セミナー	年 1 回
オープン COBOL ソリューション部会主催セミナー	年 1 回
オープン COBOL 勉強会(コミュニティー活動)	年 2 回
Open EDA 部会主催セミナー	年 4 回
開発基盤部会主催セミナー	年 0 回
データベース部会主催セミナー	年 2 回
東海支部主催セミナー	年 0 回
ビジネスアプリケーション部会主催セミナー	オンラインを中心に年 4 回
分散コンピューティング部会主催セミナー	年 1～2 回

4. 3. 部会活動

2022 年度は以下の 7 部会を予定しております。会員各位の積極的なご参加をお待ちしております。

4. 3. 部会活動

4. 3. 1. AI IoT Robotics Automotive 部会

(1)目的

- ・ IoT/組込み分野、ロボット/自動運転、ドローンとそのための人工知能(AI)分野などで使用されるオープンソース・ソフトウェア(OSS)の情報収集を行い、それらの特徴の議論を行い、情報を整理&共有する。また、当該分野における OSS の普及・利用の促進を行う。

(2)参加対象

- IoT/組込み、ドローン、ロボット、自動運転、その人工知能分野の OSS に興味がある人

(3)活動内容

- オープンソース CPU RISC-V と FPGA 内論理回路との連携
- 5G、LOCAL 5G に関連する無線技術動向
- ROS,OpenRTM-aist,OpenEL,OpenCV(ロボット、自動運転、画像認識)
- TensorFlow, Chainer,Caffe,LIBLINEAR,SVM-perf(機械学習)
- OPS5,SBCL,Clisp,SWI-Prolog(AI 言語)
- Android,Linux,BSD,OpenSolaris(OS)
- GTK,OpenGL ES (GUI/グラフィックス)

などの IoT/組込み応用、ロボット/自動運転への適用について調査や、議論する。

子供向けハンダセミナー等の企画を開催する。

- 適宜、OSS 普及振興のためのセミナーを開催する。

(4)活動周期

- 活動周期は、原則として、二ヶ月に一度の頻度で部会を開催
- 場所:原則として、都内。だが、年に一度ほど地方開催を予定。

(5)メリット&成果物

- IoT/組込み、ロボット/自動運転分野での OSS 活用技術及び動向に関する最新情報が入手できる
- 組込 OSS 鳥瞰図の作成
- RISC-V ワークグループセミナー参加
- 5G 実験施設見学
- 部会での調査・議論結果を成果物として展開する
- 部会主催のセミナー実施

(6)リーダー名

- 株式会社アックス 代表取締役会長兼社長 竹岡 尚三
- ユニテックシステム株式会社 業務改善企画室 室長 宇田川 勝一

4.3.2. Open EDA 部会

(1)目的

- ハードウェア開発に関連する OSS の振興を行い、日本国内における LSI 開発者の裾野をひろげる。専用 LSI によって消費電力削減を推進し、持続可能社会に貢献する。

(2) 参加対象

- ・ 半導体, ハードウェア開発に興味がある人

(3) 活動内容

- ・ Open EDA の動向について調査・議論を行う
- ・ セミナー等の企画を開催し Open EDA の振興を行う
- ・ 初心者向けのセミナーを開催し, 若い人材へと興味を持ってもらう

(4) 活動周期

- ・ 原則として二ヶ月に一度の頻度で部会を開催する

(5) メリット&成果物

- ・ 部会内で共有される動向情報
- ・ 部会主催のセミナー実施と, セミナーでの交流

(6) リーダー名

- ・ ロジックデザイン(株) CTO 室長 竹内陽児
- ・ 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー 滝澤正大

4. 3. 3. オープン COBOL ソリューション部会

(1)目的

- ・ 基幹システムでの OSS 普及を背景として、プロプライエタリな環境が一般的な COBOL の開発においてもオープンソースのメリットを活かすため、OSS COBOL を技術・ビジネスの両面からサポートできるように整備していき、基幹システムにおける OSS 化の普及・促進に貢献する。

(2)参加対象

- ・ OSS COBOL を基幹システムに提供している企業、技術者
- ・ OSS COBOL を基幹システムで利用しているユーザ
- ・ OSS COBOL を基幹システム採用に興味のある企業、技術者、ユーザ

(3)活動内容

- ・ 国内でも実績のある OSS COBOL の OpenCOBOL 1.1 pre-release をベースに、処理系自身の既知のバグや未実装機能および有用と思われる拡張機能などの情報を共有する。そのうえで、基幹システムへの適用を促進するための修正・拡張をリリースする。
- ・ オンライン・Face-to-Face ミーティングで各社取り組みの相互プレゼンテーションを行い、参加企業間で OSS COBOL を中心としたソリューションビジネスの検討、又協業を検討する
- ・ 今期は、以下の技術テーマに注力する。(前期から継続)

1. opensource COBOL4J の新バージョンリリース
2. GNU COBOL の最新バージョンとの統合および GNU COBOL への貢献

- ミーティングの実施
- セミナーの開催(年 1 回の部会セミナー、および、OSC 参加)

(4)活動周期

- 1～2ヶ月に一度、ミーティングを開催
- ML、Web での情報交換
- Github 等による開発成果物の公開

(5)メリット&成果物

- 修正・拡張版の OpenCOBOL(名称:opensource COBOL)、パッチの配布
- opensource COBOL を基幹システムに導入するための情報の入手
- opensource COBOL をベースとした協業の検討
- セミナー・勉強会の実施、報告

(6)リーダー名

- 有限会社ランカードコム 代表取締役 峰松 浩樹
- 東京システムハウス株式会社 マイグレーションソリューション部
部長 比毛 寛之

4.3.4. 開発基盤部会

(1) 目的

新たなベネフィット創出のポイントを探究し、既存のスキーム(エコシステム)上でアウトプット

(2) 参加対象

システム開発に携わるユーザ、技術者、企業。

(3) 活動内容

- 2022 テーマ
データサイエンス分野への進出
 1. 既存プロダクトの継続エンハンス(v1)
 2. 認証プロダクトへのオプション追加(v2)
 3. データサイエンス系のサポート追加(v3)
- サブ・ワーキング
 1. 情報発信サブ・ワーキング(SW)

2. 開発サブ・ワーキング(SW)

(4) 活動周期

不定期、サブ・ワーキング毎に活動します。

(5) メリット&成果物

- ・ ナレッジの蓄積・利用、新技術の習得
- ・ 上記のアウトプットを使用したシステム開発

(6) リーダー名

西野大介

4. 3. 5. データベース部会

(1) 目的

- ・ データベース領域でのオープンソースの更なる発展促進を図る。

(2) 参加対象

- ・ オープンソースデータベースを活用したソリューション、サービスを提供している企業、技術者
- ・ 上記ソリューション、サービスを活用している、もしくは興味のあるユーザ

(3) 活動内容

- ・ 特定のプロダクトにとらわれず、第三者的な立場で様々なデータベースの情報を収集し、それらをユーザやベンダに情報発信する。
- ・ 各種 OSS データベースの垣根を超えた関係者が連携するコーディネータ役となり、セミナー等のイベントを開催する。

(4) 活動周期

- ・ 毎月 1 回メディアを通じた最新情報等の発信継続が目標。
- ・ 隔月 1 回を目安として部会ミーティングを実施。

※イベント直前に臨時部会を開催することがある。また、イベント等で集合する機会に部会を代替することがある。

(5) 活動計画

(5.1) イベント

開催月	イベント
2022年8月 ～2023年6月(仮)	OSC 2022/2023 の地方開催回への参加 (1 回程度)
2023年3月(仮)	OSC 2023 Spring 出展とセミナー実施

- ・ 上記に加え、入門者向けセミナーなどを企画、開催する可能性あり。
- ・ OSC 出展やセミナーは、他の部会や他団体との共同での実施も検討・調整す

る。

(5.2) 情報発信

- 技術評論社 gihyo.jp 「OSS データベース取り取り時報」連載(月刊)

(6) メリット&成果物

- 部会参加各社の情報交換(事例情報, 技術情報やコネクション形成)
- セミナーでの発表機会、アンケート結果の共有
- オープンソースデータベース関係者との交流

(7) リーダー名

- 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー 代表取締役 鵜川 徹
- TIS 株式会社 IT 基盤技術事業部 主査 溝口 則行

4. 3. 6. 東海支部

(1) 目的

東海地方におけるオープンソースソフトウェアの普及および利用促進に向けた活動を行う

(2) 参加対象

オープンソースソフトウェアに興味のある方
オープンソースソフトウェアを利用している方
オープンソースソフトウェアのビジネスを検討している方
オープンソースソフトウェアの情報交換をしたい方

(3) 活動内容

「オープン」をキーワードにした地元 IT コミュニティの支援
オープンソースソフトウェア関連イベント紹介
オープンソースソフトウェア関連セミナーの開催
オープンソースソフトウェア利用の相談
オープンソースソフトウェア案件の海外進出調査

(4) 活動周期

ML および Web 上での情報交換

(5) 活動計画

2022 年秋以降 ドローン体験講座開催
しずおかオープンデータ推進協議会との協業
メイカーズ・ラボとよはしへの講座協力
スタートアップガレージへの講座協力

(6)メリット&成果物

- オープンソースソフトウェアについての最新情報の取得
- オープンソースソフトウェアに関する自社サービスなどの宣伝
- オープンソースソフトウェアに関する協業の構築
- オープンソースソフトウェアに関するビジネスの発掘

(7)支部長

株式会社パドラック 代表取締役 杉本 等

(8)事務局

伊藤憲之(株式会社パドラック)

4. 3. 7. ビジネスアプリケーション部会

(1)目的

- ・ OSS ビジネスアプリケーションの積極的な普及啓蒙活動を行うことにより、各ビジネスアプリケーションの繁栄を図り、OSS の普及にも貢献する。
- ・ 対象分野としては企業や大学・各種学校などの教育機関も含めたものを想定し、広く OSS アプリケーションの普及を行う。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、オンラインでの情報共有やビジネス活動に貢献するための情報発信を行っていく。

(2)参加対象

- ・ OSS ビジネスアプリケーションに興味のある個人、団体、企業、研究者、学生
- ・ OSS ビジネスアプリケーションを利用しているユーザ
- ・ OSS ビジネスアプリケーションの取扱いや連携を検討する企業
- ・ OSS ビジネスアプリケーションに係わっている技術者

(3)活動内容

- ・ オンラインを中心としたセミナーおよび勉強会の開催
- ・ 情報産業協会様など、他のビジネス団体への PR セミナーなども模索して実施を行う。
- ・ 会員企業の広報活動として動画の制作などを行う。
- ・ 会員企業のアプリケーションやソリューションを中心に連携を模索する。

(4)活動周期

- ・ 年4回のオンラインセミナーや勉強会

(5)メリット&成果物

- ・ セミナー及び勉強会の実績、報告

(6)リーダー名

株式会社ゼンク 代表取締役 増田 芳憲

4.3.8. 分散コンピューティング部会

(1)目的

Hadoop/Spark や Asakusa Framework 等の分散コンピューティング技術、データ利活用技術の活用・普及促進を行う。

(2)参加対象

- ・ オープンソースを中心とした分散コンピューティング技術、データ利活用技術に関連したソリューション/サービスを提供している企業、技術者
- ・ オープンソースを中心とした分散コンピューティング技術、データ利活用技術を利用している、導入を検討している企業、技術者

(3)活動内容

- ・ ビジネス面・技術面での情報収集や情報交換
- ・ 普及促進に向けた情報展開 (Web やセミナー等)
 - 専門家を招聘し、勉強会を開催
 - 勉強会資料等を Web で展開する
- ・ ユーザコミュニティ/開発コミュニティとの相互協力
 - OLTP ユーザ会との連携

(4)活動方法

- ・ 部会(都内隔月開催)
 - ・ セミナー・勉強会開催(年1~2回)
- ※状況に応じて Zoom 等を利用した Web 会議による部会開催、セミナー開催を検討する

(5)メリット&成果物

- ・ 分散コンピューティング技術、データ利活用技術の活用に向けた各種情報交換の場を提供
- ・ 技術情報を中心とした情報展開の場を提供
- ・ 上記による各種情報の入手

(6)リーダー名

- ・株式会社ノーチラス・テクノロジーズ

代表取締役社長

目黒 雄一

- ・株式会社日立ソリューションズ 技術革新本部 生産技術部

AI Center of Excellence 主任技師

才所 秀明

(7)セミナー

部会と連携して、対応製品の紹介や技術情報を提供するセミナーを企画いたします。

OSS 関連の情報を欲しい方対象の情報提供する活動になります

セミナー名称	開催計画
分散コンピューティング勉強会	年 1～2 回

※今年度も、各種専門家などを招聘した勉強会やセミナーを実施する予定です。昨今の状況を鑑み、Web 開催を基本とします。

※このほか、OLTP ユーザ会との連携を図り、イベントを企画する予定です。

4. 4. オンライン情報提供(メールマガジン)

OSS 全般に関する情報や会員の製品・サービス及びイベント情報、OSS コンソーシアムに関わるイベント情報及び OSS コンソーシアムのホームページコンテンツの紹介など、皆様にとって非常に有益となる情報を電子メールで配信致します。

配信は、全ての会員は勿論のこと、OSS コンソーシアムの活動(セミナーや部会など)に参加された方や OSS コンソーシアムホームページで登録した方、どなたでも無料で配信致します。

4. 5. 会員優遇活動

当会では、下記に示すような優遇措置を企画しております。

詳細なメニューおよび優遇措置につきましては、決まり次第、会員様向けに順次メール配信させていただきます。

- ・(OSS 技術を幅広く普及させるため、)会員企業のご協力による教育を特別優遇にて受講できる

4. 6. 広報・宣伝活動

他社・他団体主催イベントに参加し、当コンソーシアム活動及び成果物を発表する事で会員増へつなげます。

* 無料のセミナー、展示会に積極的に参加します。

4. 7. 他団体との協業活動

業界、業界外他団体との交流を通じて、より多くのイベント共催を実施し、互いのリソースを活用する事でシナジー効果を発揮致します。

2022年度 予算計画

2022年度の予算計画を以下に示します。

単位(円)

勘定科目		予算額	備考
収入の部			
	前年度繰越金	¥2,351,388	
	年会費	¥2,052,000	9.6*12 社、6*14.5 社、0.6*5
	受取利息	¥0	
	前受金	¥0	
	雑収入	¥0	
	未払金	¥0	
	前払金	¥0	
	未収金	¥0	
収入の部合計		¥4,058,439	
支出の部			
広報・渉外対応関連費用			
	総会開催費	¥300,000	
	セミナー開催費	¥1,000,000	OSC 協賛費、講師派遣
	宣伝広告費	¥150,000	会員募集等印刷費、展示会出展費用、名刺、ポスター、封筒、ノベルティ
	広報委員会	¥0	
	事務消耗品費	¥20,000	判子、朱肉、領収書等、切手
	サーバー運用費	¥429,000	サーバーレンタル、Web 保守
	通信費	¥50,000	
	雑費	¥50,000	
部会運営費用			
	部会支援費	¥1,284,000	
事務関連費用			
	業務委託費	¥880,000	事務局委託費
	監事委託料	¥0	相殺のため出入り無し
その他			
	未払金	¥0	
	予備費	¥240,388	
支出の部合計		¥4,403,388	

第3号議案

2022年度理事／監事選任の件

自:2022年7月1日 至:2023年6月30日

2022年度 役員構成(案)

	会社名・所属名(五十音順)	代表者(敬称略)
理事	株式会社アックス	竹岡 尚三
	OSSTech 株式会社	小田切 耕司
	株式会社ゼンク	増田 芳憲
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー	鶴川 徹
	TIS 株式会社	溝口 則行
	東京システムハウス株式会社	比毛 寛之
	株式会社ノーチラス・テクノロジーズ	目黒 雄一
	株式会社パドラック	杉本 等
	株式会社バイガコーポレーション	山崎 実
	株式会社日立ソリューションズ	才所 秀明
	株式会社マインド	屋代 和将
	有限会社ランカードコム	峰松 浩樹
	監事	法律事務所 LAB-01(ラボワン)
顧問	株式会社バイガコーポレーション	山崎 実
		吉田 行男

2021年度 役員プロフィール

2022年度役員候補の皆様のプロフィールを以下の通りご紹介します。

(社名・所属名五十音順・ふりがな敬称略)

1. 理事

竹岡 尚三(たけおか しょうぞう)

会社名 株式会社アックス

役職 代表取締役会長兼社長

所在地 京都市中京区烏丸通二条上ル蒔絵屋町 280 番地 マニユライフプレイス
京都 8F

小田切 耕司(おだぎり こうじ)

会社名 OSSTech 株式会社

役職 代表取締役 チーフアーキテクト

所在地 東京都品川区西五反田 1-29-1 コイズミビル 8F

増田 芳憲(ますだ よしのり)

会社名 株式会社ゼンク

役職 代表取締役

所在地 神奈川県川崎市幸区柳町 1 番地 伸幸ビル 5F

鵜川 徹(うがわ とおる)

会社名 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー

役職 代表取締役

所在地 東京都千代田区岩本町 1-4-4 神田第4パークビル 3F

溝口 則行(みぞぐち のりゆき)

会社名 TIS株式会社

役職 IT 基盤技術推進部 主査

所在地 東京都江東区豊洲 2-2-1 豊洲ベイサイドクロスタワー

比毛 寛之(ひもう ひろゆき)

会社名 東京システムハウス株式会社

役職 システムサービス事業部 マイグレーションソリューション部 部長

所在地 東京都品川区西五反田 8-1-5 五反田光和ビル 5F

目黒 雄一(めぐろ ゆういち)

会社名 株式会社ノーチラス・テクノロジーズ

役職 代表取締役社長

所在地 東京都品川区北品川 1-19-5 コーストライン品川ビル

杉本 等(すぎもと ひとし)

会社名 株式会社パドラック

役職 代表取締役

所在地 静岡県湖西市白須賀 6282

山崎 実(やまざき みのる)

会社名 株式会社ビーガコーポレーション
役職 代表取締役社長
所在地 神奈川県川崎市川崎区藤崎 1-29-4

才所 秀明(さいしょ ひであき)

会社名 株式会社日立ソリューションズ
役職 技術革新本部 AI CoE 主任技師
所在地 東京都品川区東品川四丁目 12 番 7 号

屋代 和将(やしろ かずまさ)

会社名 株式会社マインド
役職 代表取締役
所在地 神奈川県川崎市幸区堀川町 580-16 川崎テックセンター1 階

峰松 浩樹(みねまつ ひろき)

会社名 有限会社ランカードコム
役職 取締役
所在地 長崎県長崎市大黒町 11 番 13 号

2. 監事

大堀 健太郎(おおほり けんたろう)

会社名 法律事務所 LAB-01(ラボワン)
役職 弁護士・弁理士
所在地 東京都台東区池之端 3-3-9 花園アレイ 207

3. 顧問

山崎 実(やまざき みのる)

会社名 株式会社ビーガコーポレーション
役職 代表取締役社長
所在地 神奈川県川崎市川崎区藤崎 1-29-4

吉田 行男(よしだ ゆきお)

OSS コンソーシアム事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-29-1

コイズミビル 8F

(OSSTech 株式会社内)

TEL:03-6417-0753